



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第498号

2021年3月29日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

八千代市の不十分な中小企業経営支援策

八千代市は、昨年から今年にかけて、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けた中小企業者等の支援と、地域経済を支援するために2つの事業を実施していますが、感染拡大が長期化するもとの、自粛要請にもとづく補償は、見合ったものとなっていません。

この間行われてきた八千代市の支援策

●八千代市中小企業者等経営支援金

昨年1月から9月のうち、任意のひと月の売上高が前年の同じ月と比較して20%以上減少している1事業者に15万円を支給。

●キャッシュレス決済ポイント付与事業

昨年11月から今年2月末までの間、市内の対象店舗でPayPayを使って支払いをした方に20%のポイントを付与。

キャッシュレス決済ポイント付与事業はやめるべき

キャッシュレス決済ポイント付与事業は、買い物をされる方にとっては買い物代金の20%がポイントとして付与される魅力的な事業で、市外からの買い物客が見込めるといったメリットも含んでいます。

しかし、市内の小さなお店で導入できていない所が多いこと、大規模の店舗も対象となっていること、そしてポイント付与の費用が全て八千代市の税金で賄われており、それが特定の業者のみということであり、また特定のサービスを利用している人のみが対象となる本事業に対して、日本共産党は反対しています。

3月定例議会の補正予算として、キャッシュレス決済ポイント付与事業の委託料4億1千59万7千円が、さらに2億6千5百36万5千円増額され、6億7千5百96万2千円となりました。

日本共産党は、この補正予算に対して、中小企業者等経営支援金を実施する組み換えの提案をしましたが、日本共産党と三田議員の賛成者少数で否決されてしまいました。



中小商工業者を守るための支援を！

国は、コロナ禍での中小・小規模事業者支援として、2020年度3次補正で「事業再構築補助金」の予算を計上し、一方で「持続化給付金」と「家賃支援給付金」は、打ち切ってしまいました。「事業再構築補助金」は、企業の思い切った事業再構築を支援ということで、費用の半分から3分の2程度を補助というものであり、コロナ禍で中小企業者を守るためには極めて不十分と言わざるを得ません。

日本共産党は、これからも八千代市の中小商工業者を守るため、支援策の拡充を求めてまいります。